

一般社団法人日本インダストリアルイメージング協会

令和7年度正味財産増減計算書

自: 2025年4月1日

至: 2026年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費				
会費	17,702,500	17,892,340	△ 189,840	
入会金	1,000,000	1,100,000	△ 100,000	
特別会費	0	0	0	
受取会費計	18,702,500	18,992,340	△ 289,840	
② 事業収益				
書籍販売収益	0	0	0	
統計冊子販売収益	0	0	0	
バナー広告収益	231,000	1,476,156	△ 1,245,156	
会員証盾販売収益	0	0	0	
CXP ETC等収益	1,347,778	2,079,458	△ 731,680	
セミナー収入	0	0	0	
IVSM会費収入	0	504,021	△ 504,021	
業務委託収入	0	6,600,000	△ 6,600,000	
事業収益計	1,578,778	10,659,635	△ 9,080,857	
③ 雑収益				
預金利息	98,055	25,172	72,883	
その他雑収益	0	0	0	
雑収益計	98,055	25,172	72,883	
経常収益計	20,379,333	29,677,147	△ 9,297,814	
(2) 経常費用				
③ 事業費				
分科会活動費	932,445	705,898	226,547	
社員総会費	161,021	191,832	△ 30,811	
理事会運営費	5,390	0	5,390	
展示会出展費	2,751,674	5,046,513	△ 2,294,839	
セミナー開催費	206,238	200,241	5,997	
G3経費支出	0	725,489	△ 725,489	
IVSM関連費	3,295,336	2,323,086	972,250	
国際規格化活動費	2,972,830	2,743,482	229,348	
国際規格推進会議費	1,001,156	5,510,480	△ 4,509,324	
CXP ECT運営費	601,930	470,400	131,530	
統計冊子発行費	0	0	0	
治具ソフト取得費	402,600	196,900	205,700	
事業費計	12,330,620	18,114,321	△ 5,783,701	
④ 管理費				
ホームページ維持費	37,362	18,876	18,486	
ホームページ改修費	358,600	277,200	81,400	
翻訳ソフトサブスク	320,760	297,000	23,760	
事務局家賃	2,546,808	2,544,681	2,127	
事務局運営費	2,506,157	2,519,743	△ 13,586	
顧問・監事報酬	540,000	540,000	0	

科 目	当年度	前年度	増減	備考
事務費	85,743	289,595	△ 203,852	
通信費	353,151	297,267	55,884	
Web会議設備維持費	39,336	39,336	0	
商標登録管理費	0	0	0	
その他管理費	619,440	1,879,114	△ 1,259,674	
減価償却費	0	115,200	△ 115,200	
管理費計	7,407,357	8,818,012	△ 1,410,655	
経常費用計	19,737,977	26,932,333	△ 7,194,356	
当期経常増減額	641,356	2,744,814	△ 2,103,458	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
前期損益修正損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	641,356	2,744,814	△ 2,103,458	
当期一般正味財産増減額	641,356	2,744,814	△ 2,103,458	
一般正味財産期首残高	45,467,391	42,722,577	2,744,814	
一般正味財産期末残高	46,108,747	45,467,391	641,356	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
一般指定財産期首残高	0	0	0	
一般指定財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	46,108,747	45,467,391	641,356	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

器具備品・・・定率法による減価償却を行い直接法で処理している。
ソフトウェア・・・定額法による減価償却を行い直接法で処理している。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	6,647,495	6,647,495	-
ソフトウェア	4,917,441	4,917,441	-
合計	11,564,936	11,564,936	-

2. 債権の取得価額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の取得価額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
売掛金	1	-	1
未収入金	-	-	-
合計	1	-	1